

サンクスホームタウン成田

マリンスタジアムで 地元をPR

千葉ロッテマリーンズの公式戦に合わせ成田をPRするイベント「サンクスホームタウン成田」が6月12日、千葉マリンスタジアムで開催されました。試合前には、スタジアム正面の専用ブースで成田の観光や物産を紹介、特設ステージでは、成田高校音楽部やダンスドリル部が演奏・演技を披露し、来場者を楽しませました。球場内では、大ビジョンや電光掲示板で成田を存分にPR。小泉市長が始球式に登場するなど、まさに「成田デー」となった一日でした。



成田市内の幼稚園児と成高ダンスドリル部が場内を盛り上げる



成高出身のロッテ・唐川投手が先発のマウンドに



浅間神社の前で手を合わせる石川さん親子

浅間様参り

健やかな成長を願い

子どもの健やかな成長・無病息災を願う「浅間様参り」。7月1日には、市内各地で参拝する親子の姿が見られました。三宮埴生神社(郷部)の浅間様にお参りに来たのは、石川さん親子(寺台)。「この子が生まれたときから毎年お参りしています」(千雪さん)、「元気に大きくなりますようお願いしました」(礼依さん)と赤飯をお供えしながら話していました。

老人クラブ連合会春季グラウンド・ゴルフ大会

暑さに負けず ナイスショット

市老人クラブ連合会会員の親睦と健康づくりを目的に「春季グラウンド・ゴルフ大会」が6月13日、市陸上競技場で行われました。この日は、各地区から約400人の会員が出席。気温が25度を超える暑い一日となりましたが、1ラウンド16ホール、2ラウンド8ホールの計24ホールをはつらつと回り、さわやかな汗を流しました。



仲間が見守る中、果敢にホールポストにトライ

27団体348人が参加

平成11年から空港周辺の道路を対象に環境保全、美観の向上に努めるために始められた「空港周辺道路美化活動」は今回で19回目となります。6月23日は「なりた環境ネットワーク」の中から27団体の348人が8班に分かれ、文化会館を出発し国道295号線、408号線などの道路に落ちているごみを拾い歩きました。花壇の植栽は、天候を考慮して日を改めて行われました。次回は、12月を予定しています。



成田空港に向かう道路からごみをなくそう！



地図に書き込むことで、地域の姿が浮かび上がってきます

災害図上訓練

地域の防災を確認

地域の「防災資源」や「危険要因」を地図に記入することによって、災害発生時の街の状況や対処の仕方を考える「災害図上訓練」が6月22日、不動ヶ岡論田区で実施されました。参加者は10人程度の班に分かれ最初に、道路・池・がけなど街の構造や避難場所・病院などの施設、ブロック塀などの危険箇所、自主防災リーダー・消防団員など防災に役立つ人材、災害時要援護者のいる世帯などを地図上に記入。次に、地図を見ながら意見を出し合い、現状を把握していきます。最後の検討結果の発表では、病院や国道が近い、水害に強いなどのプラス要素と、がけ崩れの危険や通路の狭さなどのマイナス要素が挙げられるなど、地域の実情を把握する上での訓練の効果が評価され、今後も定期的に訓練を重ねていくことの重要性を確認しました。

八生小学校でキャリア教育「ミニ音楽会」

強い思いがあれば夢叶う

職業人の豊かな経験談を通じて働く意味や楽しさを知ってもらおうと八生小学校で6月9日、演歌歌手の近江綾さんを招いての「ミニ音楽会」が開かれました。トークコーナーで、児童たちは「どうして歌手になったの？」「歌手になるにはどうすればいいの？」と目を輝かせて盛んに質問。近江さんは、「本当に好きなことは何かと、自分の心に聞いてみると自然と演歌が浮かんできました」というエピソードを披露し、児童たちに「強い思いがあれば夢は絶対に叶う」とメッセージを贈りました。



近江さんと給食の時間にいつも歌っている「だれにだっておたんじょうび」を